

授業科目

レクリエーション指導論

【担当教員名】 小田切 毅一		対象学年	1	対象学科	言語 林
		開講時期	前期	必修・選択	選択 必修
		単位数	1	時間数	15
【<概要>又は<一般目標：G I O>】 レクリエーション指導をするに当たって必要な、基礎的な理論と原理を学ぶとともに、レクリエーションを必要とする現代生活の多様な局面に応じて、レクリエーションを指導・管理するための基礎的教養を身につける。					
【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】 1. レクリエーションやレクリエーション運動について理解できる 2. 現代社会におけるレクリエーション指導の意義について説明できる 3. 産業・職場論とかかわるレクリエーション指導の要請に応える基本的説明が出来る 4. 余暇行動論とかかわるレクリエーション指導の要請に応える基本的説明ができる 5. 福祉社会論とかかわるレクリエーション指導の要請に応える基本的説明ができる					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員	
	1 レクリエーションの基礎論：レクリエーションとは？ 2 レクリエーション、その遊び論的広がり 3 社会運動としてのレクリエーション（1）：モデルとしてのアメリカの事例など 4 指導・管理される遊び＝レクリエーション 5 人間関係論の視野からみたレクリエーション指導 6 産業・職場論の視野からみたレクリエーション指導 7 余暇行動論の視野からみたレクリエーション指導 8 福祉社会論の視野からみたレクリエーション指導				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)		授業の際に、適宜資料を配付			
参考書		藺田碩哉『遊びと仕事の人間学』遊戯社			
その他の資料					
【評価方法】 出席および小レポート(毎時間)：50%、 期末試験：50%			【履修上の留意点】		